

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



京セラインダストリアルツールズ 充電式草刈機2機種発売

充電式刈払機「DK3610L2/DK3610LL2」発売 排気量30mLエンジン式に匹敵する動力性能実現 両手ハンドルとループハンドル選べる2タイプ

プロ向けハイパワー 充電式草刈機新登場

京セラインダストリアルツールズ株式会社(社長：和田 康男氏)は、プロユーザー向け充電式電動工具から、排気量30mLのエンジン式に匹敵するパワーで、密集した草もスムーズに刈れる、36V充電式刈払機「DK3610L2(両手ハンドル)」と「DK3610LL2(ループハンドル)」を2月20日から発売した。

住宅地や商業施設近くの 草刈作業に適した新製品

これまで電源確保が困難な作業現場では、エンジン式の工具が多用され、現在も多くの製品が活用されている。しかし、近年はエンジン式工具の発する騒音や排気ガスが住宅地や商業施設の近くなどでは敬遠され、騒音が小さく排気ガスが出ない、モーター駆動の充電式電動工具ニーズが高まっている。

今回発売した充電式刈払機は、排気量30mLのエンジン式に匹敵する動力性能を実現し高出力化を図ったブラシレスモーター及び高電圧36Vバッテリー搭載により、騒音や排気ガスの臭いが気になる草刈りシーンにおいて最適な選択肢となる。

また、モーターの後方配置や回転数を任意の位置に調節可能なレバー式を採用し、エンジン式と同等の重量バランスと操作性で、エンジン式のユーザーでも違和感なく使用できる。

ハンドル形状は、平面の草地に適した両手ハンドルと、傾斜の多い草地に適したループハンドルの2タイプをラインアップした。

エンジン式に匹敵 する動力性能発揮

新製品の充電式刈払機「DK3610L2/10LL2」は、36Vの高電圧バッテリーと京セラ独自設計の高効率・高出力ブラシレスモーターの組み合わせにより



排気量30mLのエンジン式に匹敵するパワーを実現し、密集した草もストレスなくスムーズに刈ることができる。

エンジン式と 同等の使用感

新モデルは、先端を軽くし重心位置をエンジン式と同じ後方に配置するとともに、刃の回転数調節方法もエンジン式と同じ、任意の速度に調節できるレバー式を採用。エンジン式と同等感覚で扱うことができる。



選べる2つの ハンドルタイプ

ハンドルタイプは、平地と傾斜地などシーンに合わせて両手ハンドル(DK3610L2)とループハンドル(DK3610LL2)の2タイプをラインアップ。両手ハンドルは、体の中心に近い位置でハンドルを握れて腕や腰の負担を軽減できる左右非対称の形をしたハンドルを採用している。

良く切れる255mmの ダブルカットチップソー

チップと鋸刃2種類の刃が備わり、長めの草も楽に刈れ、作業効率が上がるダブルカットチップソーを標準付属している。

(資料提供：京セラインダストリアルツールズ)

